

別添2 ファイルサーバ機器等仕様書

賃貸借期間 2025年10月1日 ～ 2030年9月30日 (60ヶ月)

1 賃貸物件の内容及び仕様等

番号	品名	仕様		数量
1	ファイルサーバ	高さ	1U ※外付けHDDと同じラック内に設置	1式
		CPU	インテル Xeon Bronze3408U 相当以上	
		メモリ	16GB 以上	
		容量	HDD 構成、SATA 対応 7200rpm 以上 ホットスワップ対応 RAID5 により実質容量 12TB 以上	
		OS	Windows Server IoT 2022 for Storage Standard Edition 以上、 又は、Windows server 2022 standard 以上 ※シャドーコピーの使用を想定	
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の 19 インチラック(NEC 製 N8140-500)に搭載できること。 ・既存のコンソールユニット(NEC 製 N8143-144)と接続できること。 (専用の接続ケーブルを調達すること。) ・RAID コントローラを搭載すること。(RAID5 の使用を想定) ・フラッシュバックアップユニット(又は同等品)を搭載すること。 ・標準 LAN(RJ45 (10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T)) × 2以上 ・DVD-ROMドライブ (CD-ROM 読込:最大 24 倍速以上、DVD-ROM 読込:最大 8倍速以上、内蔵又は外付け) ・電源は冗長構成とし、電源ケーブルは2m以上であること。 ・必要に応じてライザーボード等で拡張すること。 ・UPS との通信は、原則としてシリアルケーブル又は USB とする。 ・USB3.0 を 2 口以上有していること。 	
2	電源管理ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・電源管理ソフトウェア及びモジュールなどを利用して、サーバ等の安全なシャットダウンを実現すること。 ・電源管理ソフトウェアのライセンスが、サーバに必要な場合は、必要数のライセンスを調達すること。 		1式
3	バックアップ及び復元用のソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・外付け HDD へのバックアップ及び復元ソフトウェアとして、arcserve 製 Arcserve UDP の最新版を導入すること。 		1式
4	外付けHDD (バックアップ用)	形状	ラックマウントタイプの場合:1U 据置タイプの場合:W160×D250×H160(mm)以内とする。(3mm 程度の超過可) ※ファイルサーバと同じラック内に設置、 据置タイプの場合は、同ラック内の空き空間に設置 ※グリーン購入法適合製品であること。	1式
		容量	HDD 構成 RAID1 又は RAID5 で実質容量 12TB 以上	

		その他	ファイルサーバと接続し、USB3.0 以上を搭載していること。	
5	UPS	高さ	1U又は2U ※ファイルサーバと同じラック内に設置	1式
		能力	今回調達するファイルサーバに対し、シャットダウン通信が実施でき、8分間以上のバックアップ時間(外付け HDD の消費電力を含む)を確保できること。	
		その他	<ul style="list-style-type: none"> ・19 インチラック(NEC 製 N8140-500、ファイルサーバ及び外付け HDD も同ラックに設定予定)に搭載可能であること。 ・接続したサーバの電源を落とさずに、バッテリー交換や電子モジュールの装着が可能であること。 ・ファイルサーバとの通信は、原則としてシリアルケーブル又は USB ケーブルとする。 	
6	保守	ファールサーバ及び外付け HDD	<ul style="list-style-type: none"> ・5年オンサイト保守(UPS のバッテリー交換(バッテリー代含む)を含む。) ・故障に対する部品交換については、原則、新品交換とする。 やむを得ずリビルド品を使用する場合は、本組合の承認を得ること。 ・緊急時の連絡が、24 時間 265 日受付可能であること。 ・出張修理に対応していること。 ・出張費用及び修理費用等が無償であること。 ・保証対象外の修理等で別途費用が発生する場合、事前に協議して対応すること。 ・ファイルサーバは、年2回(他に緊急時2回程度を考慮すること)、セキュリティ更新パッチの適用及び必要に応じた軽微な設定変更(外付け HDD のバックアップ世代数、UPS のバックアップ時間の変更など)を行うこと。 	1式
		電源管理ソフトウェア及びバックアップ及び復元用のソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・5年間のサポートがあること。 	

2 作業内容

① 設定作業は、概ね次のとおりである。

機器等の搬入、組立、据付(ラック組込み)、OS のインストール、ソフトウェアのインストール、ネットワーク通信設定、プリンター設定、現行機からのデータ移行、アクセス制限の設定(課毎フォルダ、ユーザー登録など)、シャドーコピーの設定、シャットダウンの設定、バックアップの設定、動作確認一式、廃材撤去等

② サーバの HDD の構成は、RAID5 とする。

※ バックアップ先は、外付け HDD とする。

※ 外付けHDDのHDD構成は、RAID1又はRAID5とする。

※ 外付け HDD による復元用バックアップの世代数は、8世代以上とする。

※ シャドーコピーの機能を使用し、クライアントPC側で、世代データの復元操作を可能とすること。

※ シャドーコピーは、実質使用可能容量の 20%程度の設定とすること。(復元可能世代は最低 30 世代を想定)

※ UPS からファイルサーバに対するシャットダウン通信の設定。(通信は、原則としてシリアルケーブル又は USB ケーブルとする。 バックアップ時間は、復電待機用5分間にシャットダウン待機用3分間の計8分間を基本とする。)

※ アンチウイルスソフト(Trend Micro Apex One セキュリティエージェント)のインストールし、最新のウイルス定義ファイル等に自動アップデートが可能となるよう環境設定すること。(本組合より提供)

③ 次の内容のラベルを作成し、見やすい位置に添付すること。

導入年度、賃貸人の名称、賃借人の名称、機器等管理番号(製品番号等)、賃貸借期間、用途名(※例:ファイルサーバ、FS の BK 用 HDD など)、ホスト名

3 完了報告書の内容

① 機器関連

機器リスト(設置場所、機材、付属品、予備品、マニュアル等)、配置図(物理/ラック内配置図)、起動及び終了マニュアル(日本語版)、バックアップデータからのリストア手順(日本語版)、IP アドレス、ホスト名、各種 ID 及び PW、バックアップ・シャドーコピー・UPS 等の設定内容、動作確認結果、納入時点の機材・部分品などの写真、設置完了後の写真、その他管理上必要な情報

② OS 及びソフトウェア関連

ソフトウェアマスター媒体、ライセンス証書(原本及び写し各1部、受注者に帰属するライセンスがある場合は、ライセンス証書の写しのみを提出すること。)、ソフトウェアリスト(種類及びバージョン内容、イントール機器、ライセンス認証に必要な機器毎の各種キー情報(アクティベーションキーやプロダクトキーなど。ライセンス証書で確認できる場合は除く)、その他管理上必要な情報

③ その他

サポート体制及び連絡先(総括窓口、ハードウェア保守窓口、ソフトウェア障害対応窓口、メーカーサポート窓口、緊急時における担当者の連絡先等。)

4 その他

① 落札業者は、納期に間に合うよう納入スケジュールを作成し提出すること。

② 国内で保守できるメーカーであること。(ただし、ショップブランドは除く。)

③ 契約終了時における、本物件等の回収、解体、梱包、運送、データ消去を負担すること。

データ消去は、復元不能なレベルのものを採用すること。

④ OS、ソフトウェア及びドライバーのバージョン(仕様書で指定があるバージョンは除く)は、導入時における最新版を選定し、最新の修正パッチを適用すること。ただし、システムへの影響等を考慮し、これによりがたいものがある場合は、本組合と協議し決定すること。

⑤ 納入する構成部品は、保守の関係上、メーカーの純正品又は指定品であること。

⑥ 梱包材等の廃棄物は、受注業者の責任において引取り処分すること。(本組合では梱包資材は保管しない。)

⑦ (再掲)ファイルサーバは、年2回(他に緊急時2回程度を考慮すること)、セキュリティ更新パッチの適用及び必要に応じて本組合と調整の上、軽微な設定変更(外付け HDD のバックアップ世代数、UPS のバックアップ時間の変更など)を行うこと。